

災害に備えていますか

「今日の備えが明日のあなたを救う」

問 防災危機管理課 ☎(21)2255

備える

非常持出品

避難する時に持ち出すものを非常持出袋にまとめ、すぐに持ち出せる場所に用意しましょう。

■ 懐中電灯

できれば一人に一つ
(予備の電池も忘れずに準備)

■ 情報・通信機器

携帯ラジオ、スマートフォン、モバイルバッテリーなど

■ 救急医薬品

消毒薬、包帯、絆創膏、風邪薬など(常備薬があれば必ず準備)

■ 貴重品

現金、預金通帳、印鑑、免許証、保険証、キャッシュカードなど

■ 非常食

ペットボトルの水、調理不要な乾パンや缶詰など

■ 衣類・その他

着替え、下着、タオル、ティッシュ、洗面用具、生理用品など

■ 赤ちゃんがいる場合

粉ミルク、哺乳瓶、離乳食、紙おむつなど

■ お年寄りがいる場合

メガネ、入れ歯、補聴器、大人用おむつなど



■ 感染症対策

マスク(多めに準備)、体温計、アルコール消毒液、(ペーパー)タオル、石けん、使い捨て手袋、ハイターなどの消毒液、防寒・熱中症対策用品、筆記用具、上履きなど

災害用備蓄品

電気・ガス・水道などライフラインが止まった場合に備え、飲料水や食料などを7日分程度備蓄しておきましょう。

■ 食料品

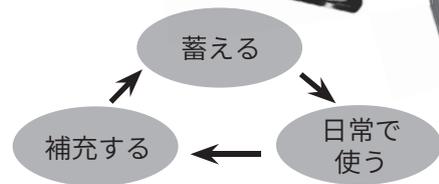
米、缶詰、レトルト食品、カップ麺、栄養補助食品、粉ミルクなど

■ 水

飲料水は1日3リットルが目安。生活用水は浴槽などに貯水しておく。

■ 燃料

カセットコンロや固形燃料、蓄電池など。カセットコンロのガスボンベは多めに用意しておく。



普段から少し多めに買って置き、期限が近いものから消費した後、その分を買い足していくローリングストック法が効果的です。



避難所で記入する評価票や避難者名簿は、市ホームページから様式を印刷し記入しておくことができます。事前準備にご活用ください。

ダウンロードページはこちら▶



◀スマートフォンからも入力可能



©Team Beppyon

Youtube チャンネル

BEPPU_BOUSAI_STUDIO

「備え」や「避難」については、防災動画でもご覧いただけます。

動画視聴はこちら▶



避難する

避難の タイミング

警戒レベル	マーク	行動
5 緊急 安全確保		直ちに身の安全を確保
4 避難指示		危険な場所にいる人は全員避難
3 高齢者等 避難		危険な場所にいる人のうち、 高齢者などの移動に時間がかかる人は避難

警戒レベル5の発令を待つことなく、警戒レベル4が出たら直ちに、安全な場所へ移動してください！

避難先

ハザードマップなどで自分の住む場所の危険性を確認した後、次の手順で避難先を決めてください。感染症対策のため、まずは①②を検討しましょう。



①在宅避難 安全な場所にいる人まで避難所に行く必要はありません

浸水や土砂災害の危険性がなく、自宅に留まることが可能な場合は、自宅で避難生活をするための災害用備蓄などに努めてください。

②親戚や友人宅などへの避難

自宅以外の避難生活が必要な人は、避難所が過密状態になることを防ぐため、できる範囲で安全な地域にお住まいの親戚や友人宅などへの避難を検討してください。

▶上記の①②が困難な人は避難所へ避難

危険な場所にいる人は避難することが原則です。

避難所の 感染症対策

避難所では、安心して利用していただくために下記の区分に分かれて過ごします。

